

平成29年11月15日

平成29年度 第2四半期決算概要

- ◇ 平成29年度 第2四半期決算概要
- ◇ 平成29年度 計画概要
- ◇ 中長期成長戦略プラン
『ネクストステージ50』 進捗



◆セルロース・ナノファイバー(CNF)
量産化設備 第一期商業プラント(川内工場)



中越パルプ工業株式会社

※本資料は百万円未満を切り捨てて表示してあります。

業績概要 【連結】

単位:百万円

	平成28年度 第2四半期累計	平成29年度 第2四半期累計	増 減
売 上 高	45,919	46,125	206
営 業 利 益	1,004	▲113	▲1,117
経 常 利 益	822	▲231	▲1,053
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,247	▲74	▲1,321
R O E (%)	2.3	▲0.1	▲2.4
為替レート(円/US\$)	106.3	111.6	5.3
減価償却費(百万円)	4,528	4,452	▲76
連結子会社数	7	7	0
持分法適用会社数	6	8	2

セグメント別損益

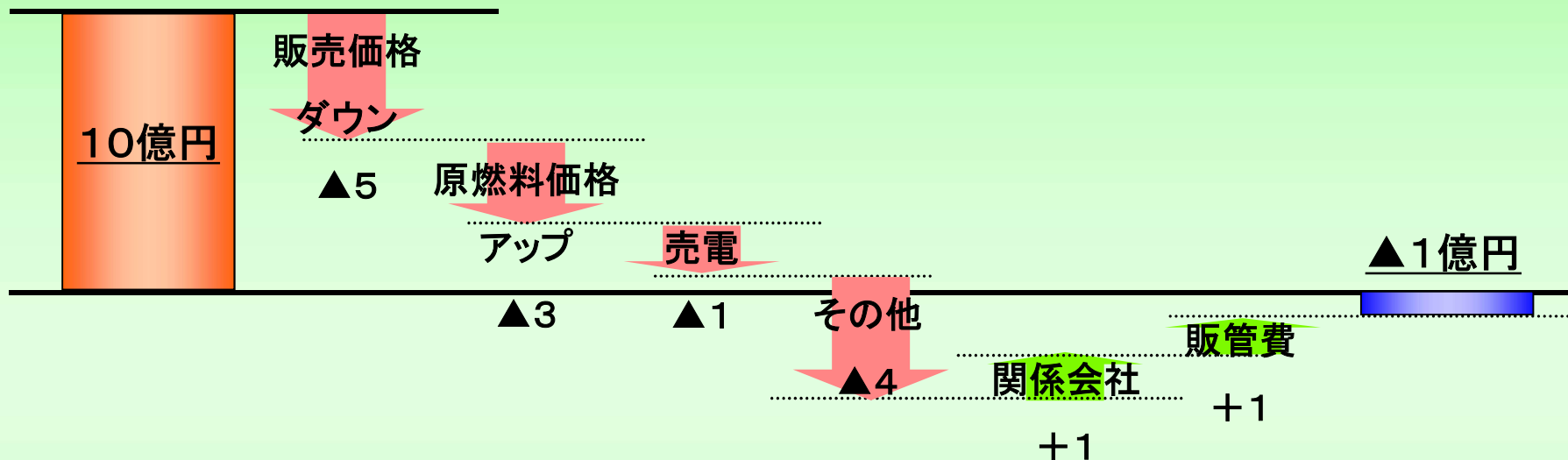
単位:百万円

		紙・パルプ 製造事業	発電事業	その他	調整額	合計
平成28年度 第2四半期	外部顧客への 売上高	38,566	3,295	4,058	—	45,919
	セグメント 損益	▲62	808	218	40	1,004
平成29年度 第2四半期	外部顧客への 売上高	38,679	3,117	4,327	—	46,125
	セグメント 損益	▲1,091	709	232	37	▲113
増 減	外部顧客への 売上高	113	▲178	269	—	206
	セグメント 損益	▲1,029	▲99	14	▲3	▲1,117

連結営業利益増減内訳

平成28年度
第2四半期累計

平成29年度
第2四半期累計



連結キャッシュフロー

単位:百万円

	平成28年度 第2四半期	平成29年度 第2四半期	増減
営業活動	5,580	3,748	▲1,832
投資活動	▲4,495	▲4,741	▲246
財務活動	▲1,561	▲1,827	▲266
現金及び現金同等物残高	6,129	3,545	▲2,584

営業活動内訳(億円)

減価償却費 45、売上債権減少 4、たな卸資産の増加 ▲8、
仕入債務の増加 12、未払消費税等の減少 ▲9、他

投資活動内訳(億円)

有形固定資産取得 ▲22、長期貸付けによる支出 ▲28、他

財務活動内訳(億円)

長期借入金返済 ▲34、配当 ▲3
長期借入金調達 19、他

有形固定資産増減明細【連結】

単位:百万円

	期首 残高	増加	減価 償却	除却等	期末 残高	増減
中越パルプ	68,050	2,572	4,259	20	66,343	▲1,707
連結子会社	3,434	121	140	1	3,414	▲20
(連結調整)	▲1,749	173	▲10	-	▲1,566	183
合計	69,735	2,866	4,389	21	68,191	▲1,544

主なる増加の内訳

セルロース・ナノファイバー
第一期商業プラント 10億円

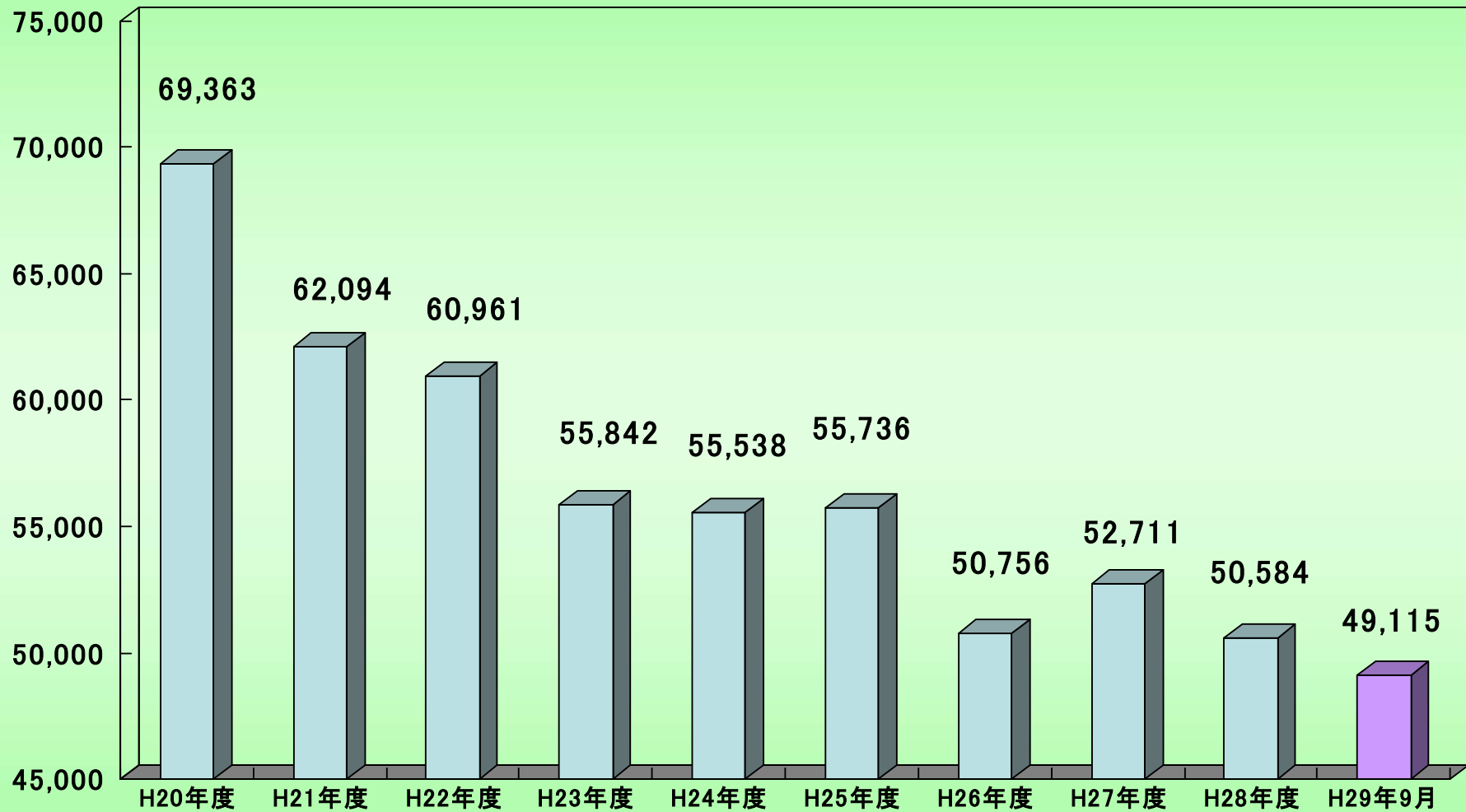
設備投資計画の概要

平成27年度(実績)	115億円
平成28年度(実績)	53億円
平成29年度	50億円
平成30年度	49億円
合計	267億円

川内 バイオマス燃料発電設備 85億円
川内 クラフト紙競争力対策 22億円
高岡 晒設備更新 60億円

有利子負債【連結】

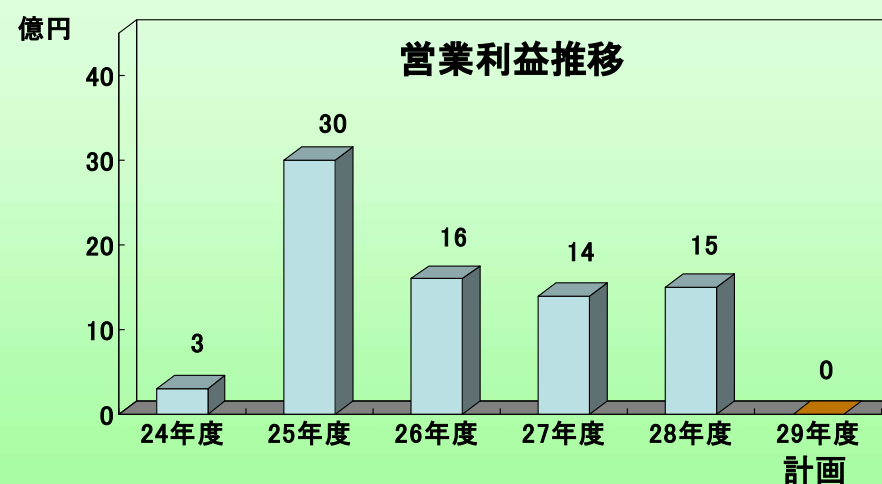
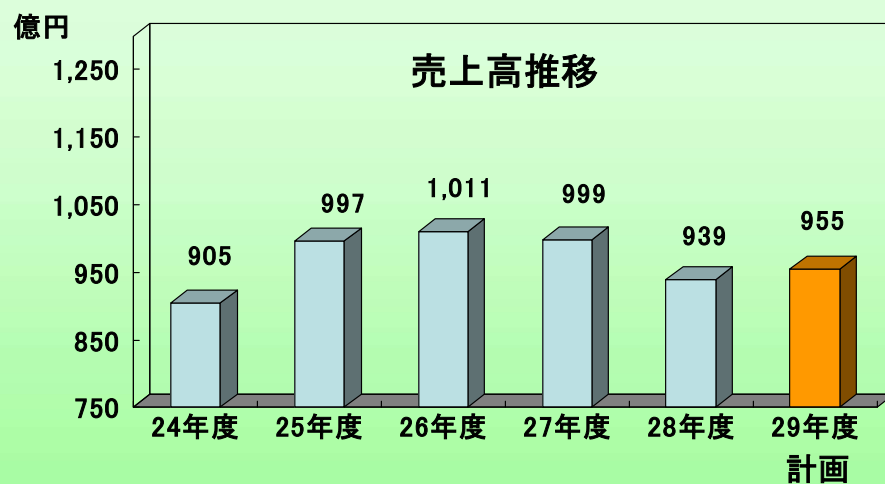
単位：百万円



計画概要【連結】

単位：百万円

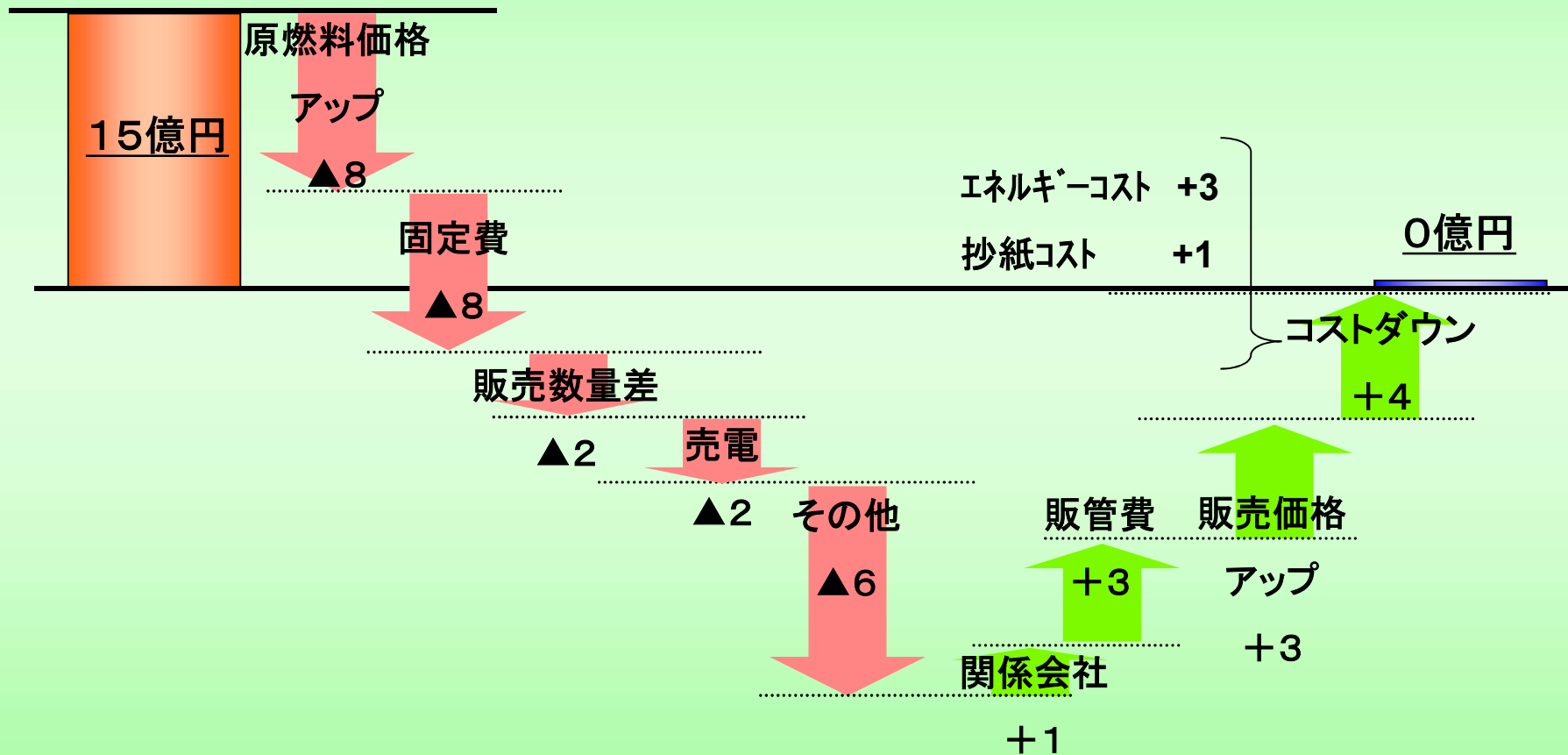
	平成28年度 実績	平成29年度 計画	増 減
売 上 高	93,882	95,500	1,618
営 業 利 益	1,489	0	▲1,489
経 常 利 益	1,397	0	▲1,397
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,255	0	▲1,255
為替レート(円/US\$)	108.4	112.3	3.9
減 価 償 却 費	9,021	8,877	▲144



連結営業利益増減内訳(計画)

平成28年度
実績

平成29年度
計画



ネクストステージ50 進捗状況

<p>①生産品種の構造転換</p>	<ul style="list-style-type: none">・高板、加工原紙、特殊紙の拡販 王子グループとの合弁新会社 (O&Cアイボリーボード)にて 王子製紙富岡工場のマシン改造 平成29年4月稼働、平成29年10月営業生産開始・生産体制再構築 二塚製造部 2号抄紙機 平成30年3月末停止予定 新聞巻取紙、中下級紙の生産体制を 抄紙機2台体制から1台体制へ生産の集中化を計画
<p>②包装用紙生産と 製袋事業の発展強化</p>	<ul style="list-style-type: none">・中国/青島 王子製袋との共同出資事業 平成25年9月営業運転開始・中部紙工 ベトナム現地会社 第三工場 平成26年9月営業運転開始・王子グループとの製袋事業の業務提携 O&Cペーパーバッグホールディングスを設立 (平成28年5月)

ネクストステージ50 進捗状況

<p>③エネルギー事業への参入</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・川内工場 太陽光発電設備 平成25年8月発電開始 ・川内工場 バイオマス燃料発電設備 平成27年11月営業運転開始
<p>④コストダウン</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度コストダウン実績 21億円 ・平成26年度コストダウン実績 5億円 ・平成27年度コストダウン実績 3億円 ・平成28年度コストダウン実績 3億円 ・平成29年度コストダウン計画 4億円 ・王子グループとの輸入チップ共同調達 O&Cファイバートレーディングを設立(平成27年6月)
<p>⑤パルプ高度利用化計画</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年1月 ナノフォレスト事業部立上げ ・平成29年5月 丸紅株式会社と販売に関する覚書締結 ・川内工場 セルロース・ナノファイバー(CNF)の 量産化設備 第一期商業プラント 平成29年6月稼働、7月生産開始 9月樹脂化プラント稼働

セルロースナノファイバー事業化へ

<事業化への取組み>

- ・平成29年1月 ナノフォレスト事業部を設立。
- ・5月 丸紅株式会社と販売に関する覚書締結。
- ・6月 水分散品製造プラント(能力100t/年)稼働。
- ・7月 販売開始(製品名：nanoforest-S)
- ・9月 樹脂分散用乾燥粉末製造設備稼働(製品名：nanoforest-PDP)
年度内販売開始へ向けた調整運転中。



nanoforest-S



nanoforest-PDP

<製品化事例>

- ・平成28年12月 オンキヨーからスピーカー発売。
- ・平成29年 5月 パイオニアからヘッドホン発売。
- ・平成29年 9月 大手メーカーと、樹脂用途向け nanoforest-Sの取引開始。



提供：オンキヨー株式会社

nanoforest®は森の恵みから生まれた新素材。木の年輪をモチーフに、重なり合い繊維が絡み合うことで強さが生まれるCNFの特徴を表現。年輪が広がっていくように社会に浸透し大きな貢献をもたらす期待を込めた。



nanoforest[®]で実現する世界



パルプを紙にするだけでなく、新製品「nanoforest[®]」として活用し新事業を！

主要原燃料価格の推移

